

電気設備保全管理講習会

CPD 制度対象

高度成長期に設置された電気設備において、老朽化に伴うトラブル発生リスクが高まっています。また、近年設置された電気設備においても、これまでにないトラブル事例が発生しています。

本講習会では、「ユーザーが活用できる具体的なメンテナンス」「トラブル対処方法」など、現場で役立つ保全管理技術について、専門家が分かりやすく、かつ詳細に解説します。

＜対象者＞

電気設備の保全管理に従事されている方

電気設備の保全管理者には、設備の安定稼働やトラブル対応を的確かつ安全に対応する技術が要求されます。



【実施例】

内 容	備 考
○受電設備の保守点検 <ul style="list-style-type: none"> ・電気工作物について ・電気事業法の概要 ・電気工作物の保守基準 ・受電設備の保守・点検 ・電気事故事例 	
○電気設備の診断技術 <ul style="list-style-type: none"> ・総論（予防保全・電気保安の課題等） ・ケーブル 種類・構造 劣化診断技術 等 	
○電気設備の診断技術 <ul style="list-style-type: none"> ・配電盤 トラブル防止のポイント 等 ・回転機 絶縁診断 等 	
○電気設備の事故事例と巡視・点検のポイント ～キュービクル・ケーブルの保全～ <ul style="list-style-type: none"> ・近年の電気事故概要 ・波及事故について ・電気事故事例 ・電気事故防止事例 	

(注)内容の一部が変更となる可能性があります。

※詳細は約3ヵ月前を目途にホームページ等でご案内いたします。

受付中の講習会はこちら⇒ <https://www.jea-chugoku.jp/kosyu/ichiran.php>